

生協やJAが 活動内容報告

岐阜市で集い

県内の協同組合が交流する「協同組合を考える集い」が3日、岐阜市湊町のホテルパークで開かれ、生協やJAなど5組合の役職員らが活動発表や講演を通して情報交換した。写真。

全県生協連、全農岐阜、JA岐阜中央会などの五つでつくる県協同組合間提携推進協議会が主催。関係者と、県内の各種協同組合員ら約110人が出席した。

協議会の活動報告に続き、各組織の若手職員5人が日ごろの業務内容を発表した。岐阜大学消費生活協同組



合専務理事の青山武史さんは、学生の勉強や教職員の研究への支援活動を紹介。「組合員(学生)が卒業後、社会に出たり家庭を築いたりするための懸け橋になりたい」との思いを語った。

(宮本寛)